

通導散は、「万病回春」に収録されている、月経不順、月経痛、更年期障害、腰痛、便秘、打ち身（打撲）、高血圧の随伴症状（頭痛、めまい、肩こり）に用いられる漢方薬です。

してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください
 - （1）医師の治療を受けている人。
 - （2）妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - （3）体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - （4）胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - （5）高齢者。
 - （6）次の症状のある人。
むくみ
 - （7）次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

（1）服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

（2）1カ月位（便秘に服用する場合は5～6日間）服用しても症状がよくなる場合

3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談してください
4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください
下痢

効能・効果

比較的体力があり、下腹部に圧痛があつて便秘しがちなものの次の諸症：月経不順、月経痛、更年期障害、腰痛、便秘、打ち身（打撲）、高血圧の随伴症状（頭痛、めまい、肩こり）

成分と分量

1包（大人1日量）中に次の成分を含んでいます。

成 分	トウキ	ダイオウ	乾燥硫酸ナトリウム	キジツ	コウボク	チンピ	モクツウ	コウカ	カンゾウ	ソボク
分 量	3.0g	3.0g	1.7g	3.0g	2.0g	2.0g	2.0g	2.0g	2.0g	2.0g

用法・用量

本品1包を和紙袋入りのまま、水約500mLを加えて、半量くらいまで煎じつめ、和紙袋とともに煎じかすを除き、煎液を3回に分けて食間に服用してください。

上記は大人の1日量です。

年 齢	大人（15才以上）	15才未満
服用量	上記の通り	服用しないこと
1日服用回数	3回	

<用法・用量に関連する注意>

- （1）用法・用量を厳守してください。
- （2）煎じ液は、必ず熱いうちにかすをこしてください。
- （3）本剤は必ず1日分ずつ煎じ、数日分をまとめて煎じないでください。

保管及び取扱い上の注意

- （1）直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- （2）小児の手の届かない所に保管してください。
- （3）他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- （4）煎じ液は腐敗しやすいので、冷暗所又は冷蔵庫等に保管し、服用時に再加熱して服用してください。
- （5）生薬を原料として製造しているため、製品の色や味等に多少の差異を生じることがあります。